



「安心・安全・温かい」学校の推進

学校だより

X <https://x.com/ooizumitokushi>

東京都立大泉特別支援学校

学校通信 第4号

令和8年7月17日

HP

大泉特別支援学校

検索

【明日から夏季休業】

校長 古山 尚秀

「閑かさや 岩にしみ入る 蝉の声」俳人・松尾芭蕉（まつおばしょう）

今年の梅雨は、久しぶりに日本の四季を感じる雨模様でした。そして6月としては14年ぶりとなる、台風6号、7号、8号が立て続けに関東地方に接近するなど、例年にはない気象状況も観測されました。6月15日から水泳の授業が開始となりましたが、雨や曇りの日が多く水温がなかなか上がらずに水泳中止が続きました。水温不足でプールに入れないなど、近年はあまりなかったことです。現校舎での水泳の授業も残り少ない中、水泳を楽しみにしていた子供たちのがっかりした表情にやるせない気持ちになるも、「自然現象には勝てないな」と改めて思い知らされました。7月中旬を過ぎてようやく蝉も鳴き始め、水温、気温ともに条件を満たしてようやく水泳開始！「閑かさや」とは程遠い、子供たちの例年以上に大きな歓声が校舎に響き渡りました。

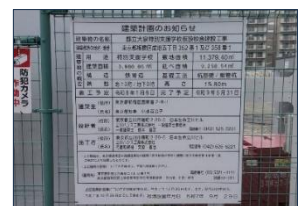
来週は夏季プール実施となりますが、申し込まれた方は朝の体調確認をよろしくお願いいたします。夏本番の暑さとなってきました。熱中症指数などの状況によっては、プールの入水ができない状況も予想されます。体調など無理のない範囲で御参加ください。

【子供たち一人一人を大切に】

本日の全校集会で、校長から子供たちへ、「一人一人の心と体を大切にする。困っていることや悩んでいることがあれば、先生たちに伝えてください。」という話をしました。併せて本日、子供たちに「相談シート」を配布しました。「周囲の大人に相談しにくい」、「先生に直接は話しにくい」などの場合は、配布した相談シートを活用し相談することができます。相談シートは、性暴力などだけでなく体罰などに関する相談も記載できるようになっております。御家庭でも、学校での出来事を話題にする機会をつくっていただき、お子様が「恐いな」「おかしいな」「イヤだな」と感じる事があれば、すぐに学校に御相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を御利用ください。本校では、「一人一人を大切にする学校」を教育活動の基本としています。子供たちが安心して学び、友達や教職員との関わりの中で自分らしく成長していくためには、「困ったことを相談できる環境」が欠かせません。大人にとっては小さな出来事に思えることであっても、子供たちにとっては大きな不安や悩みである場合があります。そのようなサインを見逃さず、御家庭と協力しながら早め早めに対応していくことを大切にしていきたいと考えております。

【仮設校舎移転まで、いよいよあと1年】

仮設校舎の設計も大詰めを迎えています。仮設校舎の基本設計は済みであり、現在は、各教室や特別教室など、それぞれの部屋の細部を詰める作業を行っています。現校舎から運び出す物品が本当に仮設校舎へ入り切るのか、配置したい箇所へ設置できるのかなど、図面を見ながら漏れがないように確認中です。併せて、1階と2階のどの教室を小学部、中学部、高等部に割り当てるか、これも担当教員が図面とにらめっこしながら思案中です。子供たちにとってより良い教育環境となるよう、東京都教育委員会をはじめ関係機関と連携しながら着実に進めてまいります。今後も進捗状況について、学校だよりなどを通じてお知らせしてまいります。写真は現在の様子です。



【普段はなかなかできない体験を】

保護者の皆様には、お子様の日々の体調管理や本校の学習活動への御理解と御協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。学校と御家庭が連携しながら子供たちを支えていくことの大切さを改めて感じました。夏季休業は、普段の学校生活では経験できない様々な体験ができる貴重な機会となります。子供たちが、御家庭でゆっくり過ごし家族との時間を楽しむことや、地域での活動に参加したり外出したりする中で、新たな発見や成長につながることを期待しております。教職員一同、9月に元気な笑顔で再会できることを楽しみにしております。酷暑に負けず、良い夏季休業になりますように！